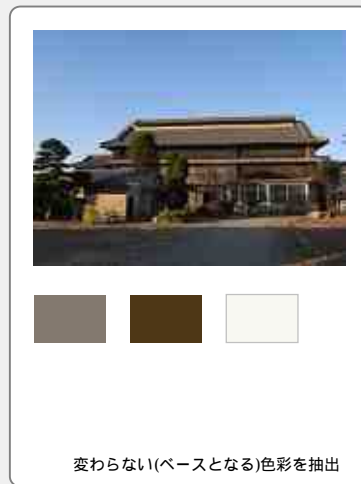
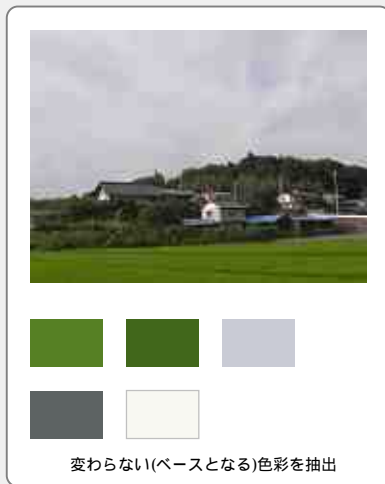


## 【南橘の1コマ】 地区を代表する景観構成要素



## ふるさと自慢〔住む人の声〕

### 歴史

養蚕（塩原蚕種）  
利根川から水を引き、市内の川に別れていく治水

### 音風景

里山の葉音

### 風の軸

利根の川風

### 赤城山

赤城山南西麓の最西端部

### 街

人口密集地と里山風景

### 人

ホテルの里、地域活動と景観づくりに関心が高い

### 街道

国道17号  
3つの街道

### その他

時間と地形が地層のように積み重なっている。  
河川が軸  
平坦な地形



## 地区の課題

### 景観にかかる課題1

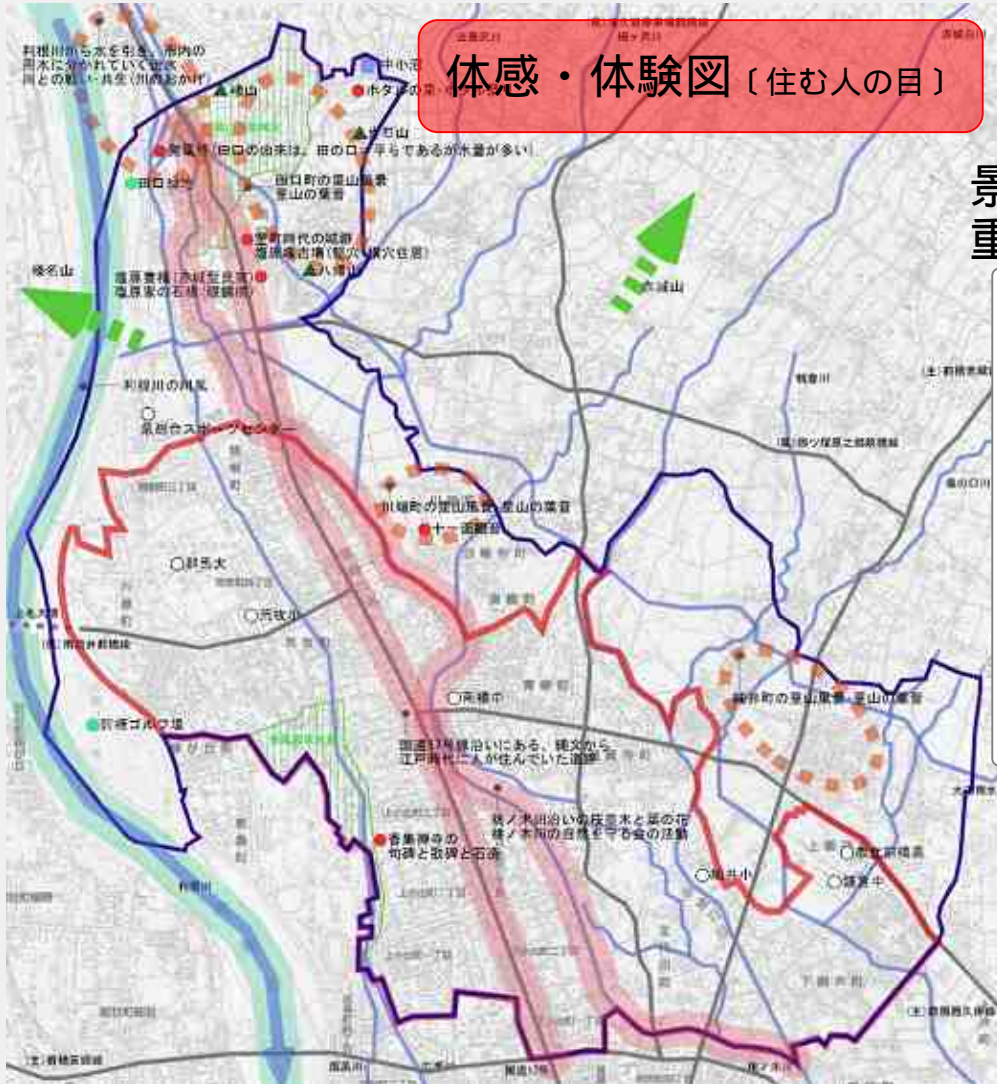
赤城山南西麓の最西端部に位置し、橘山風致地区を含むならかな斜面地の、美しい緑豊かな自然が残されている地区である。上武道路の延伸や新橋架橋、区画整理やそれに伴う宅地化などにより、都市化が進行しつつあり、それに伴う新しい風景の創出が望まれる。

### 景観にかかる課題2

農地転用件数が多く、開発による美しい田園風景の喪失がみられる。

### 体制にかかる課題1

「ほたるの里」などの地域の自然環境や自然を受け継ぐ活動を手本とし、地域に根ざした自然環境を守るための住民活動を展開させていく必要がある。



体感・体験図〔住む人の目〕

景観形成重点地区候補地

橋山周辺地区

景観形成のテーマ  
ホテルの里としての谷戸の景観を保存する

目標  
ホテルをシンボルとした地域活動を支援・発展させ、谷戸の田園風景の保全・育成を促進する

出典 / 前橋市景観形成モデル地区指定指針(平成11年3月)

→ 地区の方針

景観形成方針 1

橋山周辺や中子沼周辺の変化のある地形や豊かな緑を自然の姿のまま保全する。また(主)前橋西久保線、(主)前橋赤城線に沿った崖斜面と緑を地形の変化として守る。

景観形成方針 2

上武道路など田園部の幹線道路の沿道は、田園風景の広がりを阻害しないよう、建物や広告看板類の誘導に取り組む。国道17号など市街地内の幹線道路の沿道は、まちなみの連続性や統一性に配慮した建物や広告看板類の誘導に取り組む。

景観形成方針 3

区画整理などの基盤整備では、道祖神、榎ぐねといった地域資源を大切に、育まれた歴史性に配慮する。

景観形成方針 4

田園地帯においては、建物や広告看板類を自然や田園風景と調和させる。

景観形成方針 5

利根川、広瀬川、桃ノ木川が、地域住民にとってまちの軸となっており、美しい斜面地の地形と合わせて、一体の風景として保全していく。

体制整備方針 1

景観づくりに寄与する地域住民活動に対する柔軟な支援体制を整える。